

日本歯科保存学会 2016 年度秋季学術大会（第 145 回）案内

日本歯科保存学会 2016 年度秋季学術大会（第 145 回）は、2016 年 10 月 27 日（木）・28 日（金）、松本市（担当校：松本歯科大学歯科保存学講座，大会長：山本昭夫教授）において、下記の通り開催することとなりました。多数の会員の皆様方の発表とご参加をお願い申し上げます。

2016 年 4 月
特定非営利活動法人 日本歯科保存学会
理事長 興地 隆史

1. 会 期 2016 年 10 月 27 日（木）・28 日（金）
2. 会 場 キッセイ文化ホール（長野県松本文化会館）
〒390-0311 松本市水汲 69-2 TEL：0263-34-7100 FAX：0263-34-7101

3. 発表形式

発表形式は、口演・ポスター発表です。口演は 40 題、ポスター発表は 180 題程度を予定しております。発表可能な演題形式および数には限りがあります。演題申込み時には「口演」「ポスター」「口演、ポスターどちらでも」を選択してください。一つの発表形式に希望が集中した場合、変更をお願いすることがあります。筆頭発表者は本学会会員に限りませんが、共同発表者に非会員を含む場合は、演題 1 件につき抄録掲載料として 1 名あたり 5,000 円を徴収します。なお、学術大会参加時には別に参加費が必要となります。発表形式の要領は以下の通りです。臨床家の先生方の参加に配慮するよう、口演およびポスター発表においても、症例報告や検査・診断・治療テクニック・新材料・新技術の紹介など、臨床に即した内容の発表も歓迎します。

1) 口 演

- ◆発表時間は 8 分、質疑応答が 2 分です。なお、円滑な会の進行と討論を実現させるため、発表時間は厳守してください。
- ◆発表は液晶プロジェクターを使用します。プロジェクターは 1 台しか使用できません。
- ◆発表に使用するスライド中の図表およびその説明・注釈は英文で表記してください。
- ◆発表に使用するファイルを記録した CD-R の事前送付は不要です。学会当日、ファイルを記録した CD-R もしくは USB メモリをご持参ください。当日は、「PC 受付」にて、口演開始 1 時間前までに必ずファイルの確認と修正を終えてください。詳細につきましては、後日ホームページにご案内いたします。

2) ポスター発表

ポスターの掲示形式の詳細は 6. ポスター発表掲示形式をご覧ください。その他の詳細は、演題採用の通知時にご案内いたします。

4. 発表の申込み

学術大会ホームページ (<http://www.kokuhoken.jp/jscd145>) での受付となります。下記、「1) 演題申込」「2) 抄録提出」「3) 演題・抄録提出時の注意点」の要領で、演題のお申込みと抄録のご提出をお願いいたします。なお本学術大会では演題申込と抄録提出が同時です。

1) 演題申込

(1) 演題申込方法

・一般発表における筆頭発表者には、演題登録時に COI (conflicts of interest) に関する自己申告書の提出が求められます。様式等の詳細については学術大会ホームページをご参照ください。

・演題採択に際しては本会規定の「学術大会における研究発表への倫理規定の適用に関する申し合わせ」を適用しております。申し合わせの詳細については、学会ホームページをご確認願います。

http://www.hozon.or.jp/member/file/meet/ethical_code_info.pdf

演題申込は学術大会ホームページよりご登録ください。必ず会員資格の有無(会員は会員番号も)の記入忘れがないようご注意ください。

(2) 演題申込締切日（抄録提出締切と同時）

2016 年 7 月 26 日（火）17：00 受信分で締切（2016 年 6 月 1 日（水）正午より受付開始）。

優秀発表賞（優秀ポスター賞）応募演題は 2016 年 7 月 11 日（月）17：00 受信分で締切。

学術大会ホームページよりご登録ください。ご登録いただきました際には受信確認のEメールが自動送信されます。

(3) 項目

1. 筆頭演者 ①氏名, ②ふりがな, ③会員番号, ④Eメールアドレス
2. 所属 ①所属名(日本語), ②住所, ③連絡先
3. 研修コード(研修コード表より選択ください)
4. 演題 ①発表形式, ②分野(修復・歯内・歯周・その他の4分野から選択), ③演題名, ④英文演題名
5. 共同演者 ①氏名(日本語, ふりがな), ②会員資格の有無, ③会員番号, ④所属
6. 優秀発表賞(優秀ポスター賞)へのエントリーの有無(詳細は学術大会ホームページにてご確認ください)

2) 抄録提出

(1) 抄録提出方法

ホームページ上の抄録様式をダウンロードして、上書き入力でご作成ください。作成後、ホームページよりご登録ください。

(2) 抄録提出締切日(演題申込締切と同時)

- ・2016年6月1日(水) 正午提出開始
- ・2016年7月26日(火) 17:00 提出締切
- ・締切直前はアクセスが集中し回線の混雑が予想されます。余裕をもってお送りください。

(3) 抄録書式

- ・様式ファイルを学術大会ホームページよりダウンロードし、Windows版のMicrosoft Word 2003以上で作成してください。

(4) 抄録の項目

1. 演題名
2. 所属名
3. 発表者名
4. 英文演題名
5. 英文所属名
6. 英文発表者名
7. 本文…研究目的, 材料および方法, 成績, 考察, 結論
8. 分野
9. 研修コード

(5) 文字入力に関するお願い

- ・本文は9ポイントの活字を使用し、字数は52字で行数は33行以内(1,716字以内)で入力をお願いします。
- ・機種に依存する文字や(株), (有)などは使用しないでください。
- ・数字と英文は半角で、カタカナは全角で入力ください。
- ・丸付き文字・ローマ数字・単位記号などは使用しないでください。
- ・ギリシャ文字は全角の α , β などは使用できますが、1バイト文字は使用しないでください。

(6) 図表・写真の掲載に関するお願い

- ・図表・写真の掲載も可能です(ワードの図表・写真挿入の方法は、メニューの「挿入」→「図」→挿入したいデータ指定、で簡単に取り扱えます)。グレースケールでご作成ください。
- ・抄録様式ファイルはA4変型判サイズ(縦280mm)です。見やすさを考慮し本文枠内に収めてください。
- ・図表・写真貼付時の文字数は貼付サイズに応じて減じてください。
- ・図表についての説明・注釈は英文表記となります。ご協力をお願いいたします。

(7) その他

- ・学会当日の演者による抄録訂正は認められておりません。
- ・筆頭発表者は日本歯科保存学会の会員に限ります。学会入会希望者は下記の学会事務局までお申し込みください。学術大会運営事務局ではございませんのでご注意ください。

【入会問合せ先】 〒170-0003 東京都豊島区駒込 1-43-9
(一財) 口腔保健協会内 日本歯科保存学会事務局
TEL: 03-3947-8891 FAX: 03-3947-8341

3) 演題・抄録提出時の注意点

- (1) 2016年7月26日(火)の抄録提出期限(17:00受信分で締切)までに、ホームページ上で何度でも更新・変更が可能です。
- (2) 演題・抄録の申込方法の詳細はホームページ上で公開いたしますので、ご確認ください。

5. 第145回学術大会に関する問い合わせ先

〒170-0003 東京都豊島区駒込 1-43-9 駒込 TS ビル 4F
(一財)口腔保健協会 コンベンション事業部
日本歯科保存学会 2016年度秋季学術大会(第145回)
運営事務局 TEL: 03-3947-8761 FAX: 03-3947-8873
E-mail: jsacd145@kokuhoken.jp

詳細につきましては下記アドレスより、学術大会ホームページにアクセスしてください。

<http://www.kokuhoken.jp/jsacd145>

6. ポスター発表掲示形式

- 1) ポスターパネルは、掲示可能なスペースが横90cm、縦210cmで、そのうち最上段の縦20cmは演題名等用のスペースとし、本文の示説用スペースは横90cm、縦190cmとします。
- 2) 最上段左側の横20cm、縦20cmは演題番号用スペースで、演題番号は担当校が用意します。
- 3) 最上段右側の横70cm、縦20cmのスペースに、演題名、所属、発表者名を表示してください。なお演題名の文字は、1文字4cm平方以上の大きさとし、また共同発表の場合、発表代表者の前に○印を付けてください。演題名を英文で併記することとなりました。ご協力をお願いいたします。
- 4) ポスター余白の見やすい位置に、発表代表者が容易にわかるように手札判(縦105mm、横80mm)程度の大きさの顔写真を掲示してください。
- 5) ポスターには図や表を多用し、見やすいように作成してください。3メートルの距離からでも明瞭に読めるようにしてください。図表およびその説明・注釈は英文で表記してください。研究目的、材料および方法、成績、考察、結論などを簡潔に記載してください(※症例報告の場合は、緒言、症例、経過、予後、考察、結論)。
- 6) ポスター掲示用の押しピンは発表者が用意してください。
- 7) ポスターを見やすくするために、バックに色紙を貼ることは発表者の自由です。

7. 事前登録について

本学術大会では事前登録を採用します。事前登録および交通と宿泊案内の詳細は次号にてご案内いたします。

8. 抄録集について

冊子体としての抄録集発行は行いません。ホームページ上で公開いたしますので、各自必要箇所を事前にセーブもしくはプリントアウトしてご用意ください。



日歯生涯研修事業ガイダンス項目・研修コード一覧（平成28・29年度）

| 研修 コード | | 研修項目 | 研修 コード | 研修項目 |
|-----------|----|-------------------|-----------|-----------------------|
| 21 | | I 歯科医療的課題 | 03 | 3 修復法と修復材料 |
| 01 | 1 | 医療倫理 | 04 | 4 接着と合着 |
| 02 | 2 | 医療管理・安全 | 05 | 5 審美歯科 |
| 03 | 3 | 医療関連法規 | 06 | 6 欠損歯列の診断と設計 |
| 04 | 4 | 医療保険 | 07 | 7 架工義歯 |
| 05 | 5 | 診療情報・記録 | 08 | 8 有床義歯 |
| 06 | 6 | 警察歯科・法歯科医学 | 09 | 9 インプラント |
| 07 | 7 | 地域保健 | 98 | 98 手技実習 |
| 08 | 8 | 学校歯科保健 | 99 | 99 その他 |
| 09 | 9 | 介護歯科保健 | 27 | VII 麻酔・口腔外科 |
| 10 | 10 | 産業保健 | 01 | 1 局所麻酔法 |
| 11 | 11 | 臨床研修 | 02 | 2 外科基本手技 |
| 12 | 12 | 医療制度 | 03 | 3 炎症性疾患と消炎処置 |
| 13 | 13 | 情報化 (IT) | 04 | 4 外傷 |
| 14 | 14 | 災害医療 | 05 | 5 嚢胞・腫瘍および類似疾患 |
| 98 | 98 | 手技実習 | 06 | 6 口腔粘膜・唾液腺疾患 |
| 99 | 99 | その他 | 07 | 7 神経・血液疾患 |
| 22 | | II 基礎歯科医学 | 08 | 8 顎顔面痛 |
| 01 | 1 | 解剖・微細構造学 | 98 | 98 手技実習 |
| 02 | 2 | 病理学 | 99 | 99 その他 |
| 03 | 3 | 微生物学 | 28 | VIII 咬合・口腔関連機能障害と不定愁訴 |
| 04 | 4 | 薬理学 | 01 | 1 咬合治療 |
| 05 | 5 | 生理学 | 02 | 2 顎関節症 |
| 06 | 6 | 生化学 | 03 | 3 パラファンクション |
| 07 | 7 | 歯科理工学 | 04 | 4 発語・摂食・嚥下障害 |
| 98 | 98 | 手技実習 | 05 | 5 睡眠時呼吸障害 |
| 99 | 99 | その他 | 06 | 6 ドライマウス |
| 23 | | III 基本的診療法 | 07 | 7 口臭 |
| 01 | 1 | 医療面接と診察 | 08 | 8 心療歯科 |
| 02 | 2 | 基本的検査法・臨床検査 | 98 | 98 手技実習 |
| 03 | 3 | 治療計画とインフォームドコンセント | 99 | 99 その他 |
| 04 | 4 | 画像診断装置と画像診断 | 29 | IX 口腔の発育と異常・加齢に伴う疾患 |
| 05 | 5 | 定期検診とメンテナンス | 01 | 1 先天異常・発育異常 |
| 06 | 6 | 感染予防と滅菌法 | 02 | 2 小児の歯科処置 |
| 07 | 7 | 医療事故と処置対応 | 03 | 3 咬合育成 |
| 08 | 8 | 薬物療法と投薬 | 04 | 4 障害児・者の歯科処置 |
| 98 | 98 | 手技実習 | 05 | 5 MTM・矯正治療 |
| 99 | 99 | その他 | 06 | 6 高齢者の歯科処置 |
| 24 | | IV 全身との関わり | 07 | 7 訪問診療 |
| 01 | 1 | 全身管理 | 08 | 8 食育・栄養 |
| 02 | 2 | 全身疾患と歯科診療 | 09 | 9 プライマリケア |
| 03 | 3 | 救命救急処置 | 98 | 98 手技実習 |
| 04 | 4 | 隣接医学 | 99 | 99 その他 |
| 98 | 98 | 手技実習 | 30 | X 歯科疾患と傷害の予防 |
| 99 | 99 | その他 | 01 | 1 歯科疾患の予防と取り組み |
| 25 | | V 歯の保存 | 02 | 2 口腔清掃と口腔ケア |
| 01 | 1 | 齲蝕病巣の対応 | 03 | 3 スポーツ歯科 |
| 02 | 2 | 知覚過敏症 | 98 | 98 手技実習 |
| 03 | 3 | 歯内療法 | 99 | 99 その他 |
| 04 | 4 | 歯周治療 | 31 | XI 先進医療と歯科器材 |
| 05 | 5 | 歯の移植と再植 | 01 | 1 歯科機器 |
| 98 | 98 | 手技実習 | 02 | 2 歯科材料 |
| 99 | 99 | その他 | 03 | 3 生体材料 |
| 26 | | VI 歯冠修復・欠損補綴 | 04 | 4 分子生物学・遺伝子工学 |
| 01 | 1 | 窩洞形成・支台歯形成 | 98 | 98 手技実習 |
| 02 | 2 | 印象採得と咬合採得 | 99 | 99 その他 |